

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：防災費 目：防災総務費

事業名【新】防災情報通信システム整備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

危機管理部 危機管理政策課 防災情報管理係 電話番号：058-272-1111(内2819)

E-mail：c11117@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,517 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	2,517	0	0	0	0	0	0	0	2,517
決定額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

岐阜県防災情報通信システムの池田中継所は、無線通信を行う重要施設として平成5年に建築され、現在、建築から約29年が経過している。

中継所敷地内には無線通信を行う主要機器やアンテナ等が整備されているため、中継所の周りには部外者の侵入を防止するフェンスが設置されている。

そのフェンスが、経年劣化で錆付いて老朽化しており、このままではフェンスが破損し敷地内に部外者が侵入する恐れがある。

(2) 事業内容

老朽化しているフェンスの錆取り及び、錆止め塗装を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

県10/10 (県の設備であるため)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	2,517	フェンス塗装業務 (下塗り塗装×2回、上塗り塗装×2回)
合計	2,517	

決定額の考え方

事業内容や緊急性を精査の上、計上を見送ります。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県地域防災計画 (一般対策計画 第2章 災害予防)

県、市町村等は、防災に関する情報の収集、伝達等の迅速化を図るため、集落、市町村、県、防災関係機関相互間における情報連絡網の整備を図るとともに、有線通信が途絶した場合でも通信を確保するため、無線通信施設等を整備し、その機能の充実と交信範囲の充実及び信頼性の向上に努めるとともに、万一これら施設に被害が発生した場合に備え、非常電源、予備機等の設置に努め通信連絡機能の維持を図るものとする。

(2) 国・他県の状況

なし

(3) 後年度の財政負担

なし

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

令和6年度上期に防災情報通信システム整備拠点である池田中継所のフェンスの錆止め塗装を行い、部外者の侵入を防ぎ、安定したシステム運用ができる状態にする。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						

○指標を設定することができない場合の理由

単年で完了する事業であるため。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和3年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	災害時等の非常時に唯一の通信手段となりうる重要なシステムであり、老朽化によるフェンスの破損により部外者が侵入する等の懸念があることから、早期に修復し健全性を保つ必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 防災情報通信システムの中には、池田中継所と同年代に建設された中継所があるため、同様な劣化がないか、毎年の点検で確認し、同様な劣化が認められた際には、修復する必要がある。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	